

A

66条の6に定める科目

2024(R06)年度以降入学生適用

法令区分	授業科目	単位	科目区分	開講年次	成績
日本国憲法	日本国憲法	2	全共	1-4	
体育(※1)	① 武道方法学実習柔道1・2	2	専門	1	
	② 武道方法学実習剣道1・2				
外国語コミュニケーション	英語1・2	計2	外国語	1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作※2	数理、データ活用及び人工知能に関する科目 AIとサイエンス 情報機器の操作 コンピュータリテラシー	2	全共	1-4	

※1 C表と同一科目のため重複履修不要。

※2 「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修

B

教育の基礎的理解に関する科目等

2024(R06)年度以降入学生適用

記号の説明

必 … 教育実習参加条件科目(※p.21参照)

実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。※詳細はp.15参照

科目区分説明

全 共 … 全学共通教育科目 専 門 … 学部の専門科目

教・資 … 教員・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)

第一欄	教科及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	学 部		中1	高1	学 部		修得状況	
			授 業 科 目	単位	保健体育	保健体育	科目区分	開講年次	修得年次	成績
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	※1. 次頁[C:教科及び教科の指導法に関する科目]欄を参照。	—	—	—	—	—	—	—
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	必	教・資	1		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論	2	必	必	教・資	2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行財政	2	必	必	専 門	3-4		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	必	専 門	2		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	必	必	教・資	3		
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必	必	教・資	3		
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	2	必	選	専 門	1		
		総合的な学習(探究)の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2	必	必	教・資	3		
		特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	2	必	必	教・資	1		
		教育の方法及び技術	教育方法論(情報通信技術の活用を含む) ※2	2	必	必	教・資	2-3		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	※2. 左記事項は「教育方法論(情報通信技術の活用を含む)」に含む。	—	—	—	—	—		
		生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論 ※3	2	必	必	教・資	2		
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談	2	必	必	教・資	3		
第五欄	教育実践に関する科目	教育実習 ※4. 中高両免許校種の受講登録者は「教育実習Ⅱ」(4単位)を履修修得すること。	教育実習Ⅰ(事前指導)	1	必	必	教・資	3		
		教職実践演習	教育実習Ⅱ(事後指導を含む) ※4	4	必	選必	教・資	4		
			教育実習Ⅲ(事後指導を含む) ※4	2	選必	選必	教・資	4		
			教職実践演習(中・高) ※5	2	必	必	教・資	4		
第六欄	大学が独自に設定する科目 ※6 学校図書館司書教諭科目:受講登録者のみ履修可。 「学校図書館司書教諭」取得希望者は、5科目全て必修。		学校経営と学校図書館 ※6	2	選	選	教・資	2-3		
			学校図書館メディアの構成 ※6	2	選	選	教・資	2-3		
			学習指導と学校図書館 ※6	2	選	選	教・資	2-3		
			読書と豊かな人間性 ※6	2	選	選	教・資	2-3		
			情報メディアの活用 ※6	2	選	選	教・資	2-3		

※5.教育実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。

必・選必の合計単位数

31 27



教科及び教科の指導法に関する科目

2022(R04)年度以降入学生適用

科目区分説明

全 共 … 全学共通教育科目 専 門 … 学部の専門科目
教・資 … 教員・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)

中1 保体

高1 保体

中学校一種・高等学校一種 保健体育

法令科目区分	教 職		学 部		修得状況	
	授 業 科 目 ○印は一般的包括的な内容を含む科目	単 位	科目区分	開講年次	修得年次	成績
体育実技 「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	○体育方法学・実習(体操(集団行動を含む)) I	1	必	専 門 1		
	○体育方法学・実習(体操(集団行動を含む)) II	1	必	専 門 1		
	○体育方法学・実習(器械運動) I	1	必	専 門 1		
	○体育方法学・実習(陸上競技) I	1	必	専 門 1		
	○体育方法学・実習(水泳) I	1	必	専 門 1		
	○体育方法学・実習(ダンス) I	1	必	専 門 1		
	○体育方法学・実習(バレーボール)	1	必	専 門 2		
	○体育方法学・実習(バスケットボール)	1	選必	専 門 2		
	○体育方法学・実習(サッカー)	1	選必	専 門 2		
	○体育方法学・実習(ラグビー)	1	選必	専 門 2		
	○体育方法学・実習(ハンドボール)	1	選必	専 門 2		
	○体育方法学・実習(ソフトボール)	1	必	専 門 2		
	○武道方法学実習柔道1	1	選必	専 門 1		
	○武道方法学実習柔道2	1	選必	専 門 1		
	○武道方法学実習剣道1	1	選必	専 門 1		
	○武道方法学実習剣道2	1	選必	専 門 1		
	○体育原理	2	必	専 門 1		
	○スポーツ社会学	2	必	専 門 1		
	○スポーツ心理学	2	必	専 門 2		
	○体育経営管理	2	必	専 門 1		
	○体力測定・評価	2	必	専 門 1		
	柔道専門実習 1	1	選必	専 門 1		
	柔道専門実習 2	1	選必	専 門 1		
	柔道専門実習 3	1	選必	専 門 2		
	柔道専門実習 4	1	選必	専 門 2		
	柔道専門実習 5	1	選必	専 門 3		
	柔道専門実習 6	1	選必	専 門 3		
	柔道専門実習 7	1	選必	専 門 4		
	柔道専門実習 8	1	選必	専 門 4		
	剣道専門実習 1	1	選必	専 門 1		
	剣道専門実習 2	1	選必	専 門 1		
	剣道専門実習 3	1	選必	専 門 2		
	剣道専門実習 4	1	選必	専 門 2		
	剣道専門実習 5	1	選必	専 門 3		
	剣道専門実習 6	1	選必	専 門 3		
	剣道専門実習 7	1	選必	専 門 4		
	剣道専門実習 8	1	選必	専 門 4		
	空手道専門実習 1	1	選必	専 門 1		
	空手道専門実習 2	1	選必	専 門 1		
	空手道専門実習 3	1	選必	専 門 2		
	空手道専門実習 4	1	選必	専 門 2		
	空手道専門実習 5	1	選必	専 門 3		
	空手道専門実習 6	1	選必	専 門 3		
	空手道専門実習 7	1	選必	専 門 4		
	空手道専門実習 8	1	選必	専 門 4		
○運動生理学	2	必	専 門 2			
○スポーツバイオメカニクス	2	必	専 門 2			
○公衆衛生学	2	必	専 門 3			
○学校保健	2	必	専 門 3			
救急処置法実習 I	1	必	専 門 4			
救急処置法実習 II	1	必	専 門 4			
生理学(運動生理学を含む。)						
衛生学・公衆衛生学						
学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)						
教科に関する専門的事項 20単位以上修得	①必・選必の合計単位数		39			
②各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	保健体育科教育論 I	2	必	教・資	2	
	保健体育科教育論 II	2	必	教・資	2	
	保健体育科指導法 I	2	必	専 門	3	
	保健体育科指導法 II	2	必	専 門	3	
各教科の指導法 中1種免 8単位以上修得 高1種免 4単位以上修得	②各教科の指導法の合計単位数		8			

体育学部

武道学科【保健体育】

①教科に関する専門的事項

中学校一種・高等学校一種 保健体育